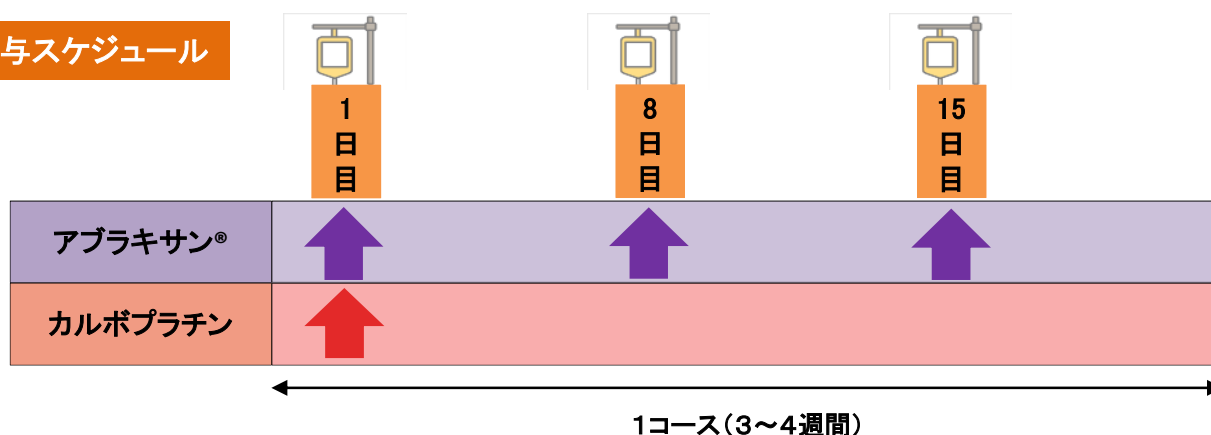


アブラキサン® + カルボプラチン療法を受けられる方へ

投与スケジュール



3~4週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

当日(点滴中)	●血管痛・静脈炎	●吐き気・嘔吐		
治療当日~数日	●関節痛・筋肉痛	●吐き気・嘔吐	●手足のしびれ	
治療数日~数週間	●口内炎	●下痢	●白血球減少	●血小板減少
数週間~数か月	●手足のしびれ	●貧血	●脱毛	

◇末梢神経障害:手足のしびれなど

「しびれて歩きにくい」「細かな作業がしづらい」「感覚が鈍くなる」「手足の刺すような痛み」などの症状が現れることがあります。治療を続けるうちに悪化することがあるため、早めに報告してください

◇吐き気・食欲不振

水分を摂り、消化の良いものや食べたいものを少量ずつ食べましょう。

◇関節痛・筋肉痛

痛みのある部分を温めたり、体の中心へ向かってマッサージをしましょう。

◇血管痛・静脈炎

点滴中および投与後に、点滴部位が痛んだり腫れてきた場合はすぐにお申し出ください。

◇脱毛

投与開始から数週間後に、髪の毛や体毛がほぼ抜けず。治療が終了すると、また生え始めます。シャンプーは刺激の少ないものを使用しましょう。

◇好中球減少:発熱、寒気、のどの痛み、咳、頭痛

好中球が減少すると、抵抗力が低下して、感染症にかかりやすくなります。

38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。

外出時はマスクを着用し、人ごみを避けましょう。手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇貧血:めまい、息切れ、疲労

ヘモグロビンが減少すると、貧血症状(めまいなど)が現れることがあります。

激しい運動は控え、疲れを感じたら、あまり無理をせず、こまめに休むようにしましょう。

◇血小板減少:血が止まりにくい、アザができる

血小板は血液を固める働きがあるため、減少すると血が止まりにくくなります。

ケガや転倒、打撲には十分注意し、歯磨きや鼻をかむときは優しく行いましょう。